

Accumil N/Nコンパクト/ePMシリーズ設定資料

PaperChartと接続するためのモニタ設定 (2023年6月 rev.1)

フクダコーリン株式会社

本資料は、PaperChartと生体情報モニタ Accumil N / Nコンパクト / ePMシリーズを接続するためのモニタ側の設定資料です。

資料に記載のないモニタの設定などは、フクダコーリンの担当営業またはフクダコーリンのホームページよりお問い合わせ下さい。

お問い合わせページのアドレスは以下の通りです

<https://colin.fukuda.co.jp/inquiry/index.html>

Accumil N / Nコンパクト / ePMシリーズを接続するには生体情報モニタでの設定が必要です。(画面例はePMシリーズ)

[メインメニュー] - (右から左へ2回スワイプ操作) - [メンテナンス] を押下します

パスワード入力画面が表示されますので、パスワードを入力し、[←]を押下します。パスワードは担当営業までお問い合わせ下さい。



[メンテナンス]画面の[デバイスロケーション]タブが表示されます。

[>>]-[ネットワーク設定]タブを選択、[ネットワーク種類]タブ - [モニタ]の右端プルダウンよりLANの種類を設定します
自動・・・ネットワーク接続が確立している有線・無線LANのどちらかで接続します(有線・無線LANの同時接続はできません)

LAN1 IP・・・有線LANで接続します

無線LAN・・・無線LANで接続します (機種によっては無線LAN機能を搭載していませんので、その場合はメニューとして表示されません)



有線LANまたは無線LANのIPアドレスを設定します

LAN1 IPタブ・・・有線LAN接続時のIPアドレスを設定をします。

無線LAN IPタブ・・・無線LAN接続時のIPアドレスを設定をします。



[無線LAN]タブで無線LAN設定を行います

SSID ……SSIDを登録します

Security ……暗号化方式を選択します

パスワード ……パスワードを登録します



[HL7]タブで接続先のPCへデータ送信するための設定を行います



サーバアドレス …… バイタルデータ送信先PCのIPアドレスを指定します

ポート …… LAN接続時のポート番号(標準:4601)を設定をします。

数値送信 …… ONにします

数値送信間隔 …… 数値を送信する間隔を設定します(10s)

接続状態 …… 送信先のPCでデータ受信プログラムが起動している場合、
[接続]と表示されます